

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	・個別活動、集団活動で部屋を分けている。 ・同じ活動内容であっても、年齢によって部屋を分けたり、活動内容も変化させている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	・10月に職員1名増員した。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	1	・利用対象者がいない。 ・トイレ等は今の状態が限界である。 ・対象者が利用する際に、検討する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	0	・できている時とできていない時があるので、もっと徹底した方がよい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・前回の評価表を元にして、イベントや活動内容に関して、その都度アンケート調査を行い、活動に反映している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・ホームページで公開しており、すぐ閲覧できるように整えていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	・外部評価を行っていない。 ・行っていれば改善につなげていく。 ・今後は第三者に依頼して評価を行っていく事を考えている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	・全員が同時には受講できないが、情報の共有は行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・ニーズや課題については、保護者からのメールや電話、連絡帳を活用して情報を収集し、アセスメントを行っている。それをもとにしてスタッフの話し合いを随時行い、計画の見直しをしている。 ・今後はその話し合いの内容を、アセスメント記録として確実に残すようにする。客観的に評価のできる基準のシートを作成して活用していきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0	・評価の尺度や基準がもっと明確なアセスメントツールを用いる必要がある。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・活動に関わる複数の職員で立案している
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・習慣化すべき内容と、変化させていく必要がある内容があるので、それらを明確化してマンネリにはならないようにしていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	・全体としての課題は設定しているが、平日・休日・長期休暇に応じた課題設定までは至っていなかった。 ・休日・長期休暇の際には、それぞれの課題に合わせたプログラムは用意していたが、今後はそれを明示していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・あらかじめ設定していた計画を元にして、その日の子どもの状況や連絡帳等の情報をもとに、柔軟に対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3	0	・全員ではなくとも関係職員では行っている。 ・できている日とできていない日がある。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	4	0	・送迎等の関係で当日中に行えない場合があるが、翌日には行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・気づいた事があれば必ず共有し、今後の支援に活かしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	・個々人のモニタリングの期間を意識しながら、それに応じて実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1	0	・単調にならないよう、個々のニーズに応じて組み合わせ、支援を実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	・児発管に限定せず、日々対応しているスタッフも参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	・学校とは必要に応じて適宜情報の共有を行い、連絡調整など適切に対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	0	・現在そのようなケースはないが、必要が生じた場合は連絡体制を整えたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	・就学前後の支援の整合性を考えて、きちんと情報共有する機会を設けている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	・学校を卒業した利用者がまだいない。 ・来年以降には対象者がいるので、提供していこうと考えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	・通所者の検査結果についての説明や、情報共有、支援についての助言を受けたりしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	1	・コロナの影響で行えていないが、落ち着いたら機会を設けたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	・コロナのため、あまり開催がないが、オンラインで参加する場合がある。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・連絡帳や送迎時の申し送り、メールなどで共有したり、必要に応じて電話で伝え合う事もある。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	・ペアレントトレーニングは行っていないが、送迎の引き渡しの際に施設で行っている支援方法や工夫を伝え、家での関わり方をアドバイスしている。	
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時にきちんと話をして伝えている。 ・また施設玄関の見える所に、運営規定等を貼り出している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・連絡帳や送迎時に相談を受けるので、その都度助言や適切な支援についてお伝えしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
責 任 等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	0	・今年度は保護者会を1回開催した。 ・コロナの状況にもよるが、回数を増やしたり、父親対象の集まりも検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	・苦情窓口を設置して、契約時に伝えている。相談があった場合には、迅速丁寧に対応しているので、苦情にまで至っていない。
非 常 時 等 の 対 応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・毎月通信を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	1	0	・画像を含め、個人情報の取扱いには十分注意しており、対外的に利用する場合には、必ず事前に保護者の同意を得ている。 ・ただ、机上の整理や施錠の徹底が必要
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・保護者との連絡については、連絡帳だけでなく電話やメールも利用して、迅速に行っている。 ・子どもに対しては、本人が受け取りやすい方法を工夫して行っており、現在のところうまくいっている状態である。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	・コロナの関係上、行事への招待等は行っていないが、相談会は開催している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4	0	・現在作成中なので、できあがったら周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・毎月1回の定期的な防災訓練を開催しており、さまざまな想定のもとに対応力の強化を図っている。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	0	・内部での話し合いは行っているが、今後はきちんとした研修機会を設けたい。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	・身体拘束の場面は想定しており、保護者には契約時に説明と伝達を行っている。 ・実施が必要な場合には、個別面談で十分説明し、了解を得田植えで個別支援計画に記載するようにしている。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	・現在は対象者がいない。今後対象者がいる場合には、指示書に基づき対応をする。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	0	・事例集としてまとめているので、内容について定期的に情報共有を行っていく	